



# 学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和3年7月1日発行



電話811-6773 FAX813-9438

## 『百聞は一見にしかず』より

校長 松本 忠司

6月3日(木)は、大規模地震を想定した引取り訓練でした。横浜市立小中学校では震度5強以上の地震が発生した場合に、児童生徒は留め置きとなり、学校で保護者等に引き渡すことになっています。ご協力をいただき、どうもありがとうございました。政府の地震調査委員会では、今後30年以内に『首都直下地震』が70%の確率で起きると予測しています。しかしこれは、30年後に起きるということではなく、明日起きるかもしれない確率です。ですから私たちは、大地震がいつ起きてもいいように備えておかなければなりません。しっかりと計画し理解しておくことは大切ですが、練習し実践できるようにしておくことが、より重要なのです。

15日(火)には1学年が関内周辺で校外学習を実施しました。まん延防止等重点措置の適用期間中ではありましたが、往復には貸切バスを利用し、内容を集中することで実施できました。この校外学習は、中学校3年間のスタートの時期に、新しい仲間とよりよい人間関係をつくったり、互いに学び合う集団をつくったりすることなどを目的に、実際に現地で学習をしてきました。学校外での学習は例年、2学年が自然教室、3学年が修学旅行と、



各学年で計画されます。これらの校外学習の実施には多くの工夫や制約が求められますが、日ごろ学校内で行われている授業では経験できない「学び」ができることを目的にしています。

『百聞は一見にしかず』ということわざがあります。これは「100回聞くよりも、たった1回でも自分の目で見たほうが確かだ」ということで、何度くり返し聞いても実際に見ることには及ばない、何事も自分の目で確かめてみるべきだという教えです。私もそう思います。でもさらに理解するためには『百見は一体験にしかず』だと思ふのです。なお一説によると『百聞は一見にしかず』にはその続きがあって、『百見は一考にしかず』『百考は一行にしかず』『百行は一果にしかず』というそうです。聞くよりも見ること、見るよりも考えること、考えるよりも行動すること、行動を継続して成果につなげることがより大切だということでしょう。

これからの未来を担う子どもたちには、「問題を発見する力」や「問題を解決する力」が必要になると言われています。この力を伸ばすためには、『自分の経験から周囲とのつながりに気づき、問題を発見する。またその問題解決のためにできることを考え、自分から一所懸命に取り組む。』というような経験を繰り返し、継続することが重要だと考えます。本校ではこれからも様々な経験を通して、持続可能な社会をつくる担い手となれる力を身につけさせたいと考えています。

中庭ではカルガモの母が卵を温め始めました。今年2回目です。

今年度の学校行事については、すでに宿泊行事の延期を決定したところではありますが、昨年度は実施できなかった多くの行事を内容や方法を見直すことで、工夫しながら実施しています。



## 栄光は君に輝く ～「できるできない」を決めるのは自分～



5月28日（金）澄み切った空の下、2年ぶりの体育祭を実施しました。新型コロナウイルス感染症や熱中症への対策から、競技種目を精選した午前中のみで開催でした。校庭で全校生徒が集う久しぶりの大きな行事ということで、生徒たちは自分の役割や出場種目に一生懸命に取り組んでいました。

## 生徒総会



6月8日（火）に放送機器を利用した生徒総会が行われました。生徒手帳の生徒会規約に掲載されているように、生徒総会は生徒会の「最高議決機関」です。今年度も生徒総会で決定したことをもとに、全ての生徒がさらに充実した学校生活を送ることができるよう、会員である生徒一人ひとりが協働して実践していってほしいと思います。

## 前期中間テスト



6月23日（水）・24日（木）には1年生にとっては初めてとなる定期試験を実施しました。今回は、国語、数学、美術、社会、英語、理科、技術・家庭（1年）の各教科でした。生徒たちは真剣な面持ちで、日頃の学習の成果を出し切るべく集中して臨んでいました。試験結果を今後の学習への取組に活かしてほしいと思います。

## 水泳の授業



6月21日（月）から保健体育科の授業では2年ぶりとなる水泳が始まりました。感染予防として更衣場所や移動方法等に配慮し、小学校のプールも使用させていただきながら、習熟度別に指導しています。制限が多い中ですが、水中では伸び伸びと水泳技能の上達に励んでいます。





## 中学初めての校外学習



実行委員長

6月15日に校外学習に行きました。今年はコロナウィルスのため、バスで横浜まで行きました。バスの中は、しりとりや人狼などのゲームで盛り上がっていました。

山下公園の駐車場でバスを降りて班別行動をしました。コース係が立ててくれたコースを歩きながら、クイズラリーのクイズを解きました。解けた時はうれしかったです。

途中で横浜開港資料館に行きました。開港についてやペリーなどについて知ることができました。

半日という短い時間でしたが「one team ～みんなで描こう Happy memories～」のもと班で協力して楽しむことができました。大きなけがのない校外学習にできたのはたくさんの人のおかげです。この学習を二年の自然教室、三年の修学旅行にもつなげることができたらいいと思います。



## 1年校外学習を終えて



校外学習担当 谷口 恵美

6月15日（火）に、1年生にとっては初めての学年行事である1年校外学習に行ってきました。本来ならば、1日の予定でしたが、今年度は感染症対策を考えて、半日での実施になりました。本来の計画を少し縮小しての活動になりましたが、子ども達は中学校に入学して初めての校外学習ということもあり、クイズラリーのコース作りなどの事前学習の時間からみんな楽しそうに取り組んでいました。

そして当日は、天候にも恵まれて、最高の校外学習日和になりました。

班での行動の中で、道に迷ったり、チェックポイントの時間に間に合わなくて焦ったり、クイズがある石碑を見つけられなかったり、班員とけんかになったり…といろいろなことがあったようです。そんな中で、班で協力してクイズを解いたり、遅れそうな子がいたら立ち止まってその子を待ったり、雰囲気盛り上げるためにおもしろいことを言ってみんなを楽しませたり…と周りの子達の優しさや思いやりのある行動で元気をもらい、楽しく最後まで班行動ができたという子が多かったように思います。

この校外学習を通して、普段の学校生活の中では、なかなか気づくことができない周りの子の良さや新たな一面に気づくことができたのではないかと思います。こういう経験ができるのも校外学習の醍醐味だと思います。

コロナ禍の中での校外学習でしたが、子ども達は校外学習を終えて、さらに周りの子達と仲良くなり、クラスの絆が深まったように感じました。校外学習スローガン『ワンチーム～みんなで描こう Happy Memories～』もしっかりと達成できたのではないかと思います。

今回の校外学習での経験をさらに次の学校行事に活かしていけたらと思います。

## 専任コーナー



夏の本格的な暑さの到来を感じる日々になってまいりました。各部活動において、6～8月にかけて最後の大会やコンクールがあります。これまでの練習で培った努力の成果を発揮し、一人ひとりが悔いのない戦いができるようお願い、秋中生の活躍を期待しています。

さて、7月12日(月)から始まる個人面談(保護者・生徒・担任の3者面談)では、担任が日頃の生活面や学習面について説明いたします。保護者の皆様にはぜひ、お子様の頑張りや成長を認めてあげてほしいと思います。また、今後の成長に必要なことを3者で確認する場でもあります。保護者様も学習面や友人関係など何か悩み事がありましたら、担任にご相談ください。

夏休みの生活上の留意点に関するプリントも面談時に配付されますので、ご確認ください。

生徒指導専任 菱沼 直也

## 7月

2日(金) 中央委員会・戸塚区よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

6日(火) 体操着販売・3年進路学習会(生徒・保護者)

9日(金) SNS 講演会(生徒)

12日(月)～15日(木) 個人面談

20日(火) 全校集会

21日(水)～8月26日(木) 夏季休業

8月27日(金) 全校集会



★★今年度の卒業式は、令和4年3月9日(水)に行います。★★

## 濱野 夏帆(はまの かほ)先生

★6月23日(水)から個別支援学級を中心に支援していただいております。★



この度、非常勤講師として着任いたしました。  
秋葉中学校の一員となれたことを大変嬉しく思っております。

この「縁」に感謝しながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。

どうぞ宜しくお願いします。

